

J O C S 祈りの花束

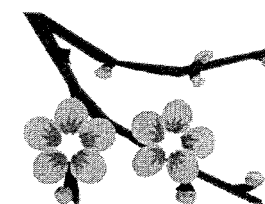
2019年2月

今月のことば: 信じなさい。神はあなたの内なる声をお聞きになります。(アウグスティヌス 四世紀)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 冬期募金のため	2 広報活動のため(本 日と明日、ワンワ ールドフェスティ バルに出展)
3 ワーカーの御家族 のため。特にその 健康が守られる ように	4 全国で活動する 地区JOCSのため (本日、大阪 JOCS 委員会開 催)	5 岩本直美さんの ため(バングラ デシュ)	6 シロアムプロ ジェクト(協働 プロジェクト)の ため(ケニア)	7 雨宮春子さんの ため(タンザ ニア)	8 山内章子さんの ため。各地で開 催中の報告会 のため(本日は 榛名聖公会で開 催)	9 タンザニアの 教会のため
10 JOCSの会員のため (特に石川県の 会員のため。11 名)	11 信教の自由が、 どこにおいても 守られるように。 信仰の多様性を 認め合うことが できるように(本 日、信教の自由 を守る日*1)	12 ワーカー志願者 が与えられる ように	13 ワーカー派遣地 の治安のため	14 募集中の事務局 員に相応しい方 が与えられる ように	15 ボランティアの方 々のため	16 ラルシュ・マイ メンシン・コミュ ニティのため(バ ングラデシュ・ 岩本さん派遣 先)
17 事務局スタッフ のため	18 バングラデシュ の教会のため	19 JOCSの奨学生 のため(特にイ ンドネシアの奨 学生のため。現 在5名)	20 実施中の書き損 じハガキキャンペ ーンのため(4月 30日まで)	21 すべての人の母 語とその文化が 尊重されるよう に(本日、国際 母語の日*2)	22 国際保健医療勉 強会のため。講 師の森田隆さん のため(本日、 東京事務局で開 催)	23 京都JOCSのため (本日開催の集 いのため)
24 SALT・地の塩 プロジェクト(協 働プロジェクト) のため(カンボ ジア)	25 使用済み切手 収集活動のため	26 会員の増強 のため	27 タボラ大司教 区保健事務所 のため(タンザ ニア・雨宮さん 派遣先)	28 ママ・ナ・ム トプロジェクト (協働プロジェ クト)のため(タ ンザニア)		
<p>*1 : 日本キリスト教団・バプテスト連盟などの諸教会で制定された日。 *2 : International Mother Language Day (ユネスコが制定した国際デー。1952年、当時パキスタンの一部であったバングラデシュで起きたベンガル語公用語化運動に由来する。)</p>						

祈りの項目

岩本直美ワーカーより ・マイメンシンの姉妹コミュニティ・ラルシュアンプルトウス(フランス)とその友情のために。



みことばの黙想 2019年2月

これらの短いみことばは、フランスにある超
教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取ら
れたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇
所を参照して文脈のなかでみことばを黙想な
さってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』
日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（金） 1テモテ 4:7-10
パウロは記す。「わたしたちが労苦し、奮闘
するのは、すべての人の救い主である生ける
神に希望を置いているからです。」

2日（土） ルカ 2:22-40
†主の奉獻

幼子イエスを神殿に献げたのち、両親は幼子
とともに自分たちの町であるガリラヤのナザ
レに帰った。幼子はたくましく育ち、知恵に
満ち、神の恵みに包まれていた。

3日（日） ルカ 4:21-30
ナザレで、人々はイエスを町の外へ追い出
し、町が建っている山の崖まで連れて行き、
突き落とそうとした。しかし、イエスは人々
の間を通り抜けて立ち去られた。

4日（月） 知恵 6:12-16
神の知恵を愛する人には、知恵は進んで自分
を現し、探す人には自分を示す。

5日（火） ヤコブ 3:13-18
ヤコブは記す。「義の実は、平和を実現する
人たちによって蒔かれます。」

6日（水） ローマ 6:8-14
聖パウロは記す。「あなたがたは罪に対して
死んでいますが、キリスト・イエスに結ばれ
て、神に対して生きています。」

7日（木） 使徒言行録 4:1-22
議会が、ペトロとヨハネに、イエスの名によ
って話すことを禁じたとき、二人はこう答え
た。「わたしたちは、見たことや聞いたこと
を話さないではいられないのです。」

8日（金） 詩編 25
あなたのまことにわたしを導いてください。
教えてください。あなたはわたしを救ってく
れる神。

9日（土） イザヤ 43:9-12
主は言われる。「わたしの証人はあなたた
ち、わたしが選んだわたしの僕（しもべ）
だ。」。

10日（日） ルカ 5:1-11
イエスはシモン・ペトロに言われた。「恐れ
ることはない。今から後、あなたは人間をと
る漁師になる。」そこで、彼らは舟を陸に上
げ、すべてを捨ててイエスに従った。

11日（月） ゼカリヤ 8:7-8
主は言われる。「見よ、東からも西からもわ
たしはわが民を救い出す。彼らはわたしの民
となり、わたしは真実と正義に基づいて彼ら
の神となる。」

12日（火） ルカ 9:1-6
イエスは十二人を、神の国を宣（の）べ伝
え、病人をいやすために遣わされた。彼らは
出かけて行き、村から村へと巡り歩きなが
ら、至るところで福音を告げ知らせ、病気を
いやした。

13日（水） イザヤ 48:16-21
喜びの声ををもって告げ知らせよ。地の果てま
で響かせよ。主はその僕（しもべ）を贖（あ
がな）われたと。

14日（木） エレミヤ 15:15-21
エレミヤは言った。「あなたの御言葉が見い
だされたとき、わたしはそれをむさぼり食べ
ました。あなたの御言葉は、わたしのものと
なり、わたしの心は喜び踊りました。」

15日（金） 知恵 1:1-15
主の霊は全地に満ち、すべてをつかさどり、
あらゆる言葉を知っておられる。

16日（土） ダニエル 3:51-90 (B:64-65)
清く心の謙虚な人々よ、主を賛美し、代々に
たたえ、あがめよ。主は、死の力よりわたし
たちを救い出された。

17日（日） ルカ 6:20-23
イエスは弟子たちを見て言われた。「貧しい
人々は、幸い、神の国はあなたがたのも
の。」

18日（月） イザヤ 40:1-5
わたしたちの神のために、荒野に道を備え
なさい。険しい道は平らに、狭い道は広い谷
となれ。主の栄光がこうして現れるのを肉な
る者は共に見る。

19日（火） ハバクク 3:18-19
わたしは主によって喜び、わが救いの神のゆ
えに踊る。

20日（水） ヤコブ 5:7-11
ヤコブは記す。「忍耐しなさい。心を固く保
ちなさい。主が乘られる時が迫っているから
です。」

21日（木） イザヤ 28:16-17
主は言われる。「わたしは礎（いしずえ）の
石をわたしの民に据える。わたしは正義を計
り縄とし、恵みの業（わざ）を分銅とす
る。」

22日（金） 2コリント 8:7-15
わたしたちの主イエス・キリストはあなたが
たのために貧しくなられた。それは、主の貧
しさによって、あなたがたが豊かになるため
だったのです。

23日（土） ルカ 12:32-48
イエスは言われた。「主人が帰って来て戸を
たたくとき、すぐに開けようと待っている人
のようにしていなさい。」

24日（日） ルカ 6:27-35
イエスは言われた。「敵を愛し、あなたがた
を憎む者に親切にしなさい。悪口を言う者に
祝福を祈り、あなたがたを侮辱する者のため
に祈りなさい。」

25日（月） 詩編 31
わたしにふさわしいときに、御手をもって、
追い迫る者、敵の手から助け出してください。
あなたの僕（しもべ）に御顔の光を注
ぎ、慈しみ深く、わたしをお救いください。

26日（火） エフェソ 2:14-18
キリストはおいでになり、遠く離れている
人々にも、また、近くにいる人々にも、平和
の福音を告げ知らせられました。それで、こ
のキリストによってわたしたちは一つの霊に
結ばれて、御父に近づくことができるので
す。

27日（水） ヨハネ 1:1-18
キリストについて、ヨハネはこう記す。「光
は暗闇の中で輝いている。そして暗闇は光に
勝たなかった。」

28日（木） イザヤ 52:7-10
主は聖なる御腕の力を、すべての人の目にあら
わにされた。地の果てまで、すべての人が
わたしたちの神の救いを仰ぐ。